

令和2年 第5回沼田町議会臨時会 会議録

令和 2年5月29日(金)

午後16時38分 開会

1. 出席議員

1番	鵜野 範之	議員	2番	畑地 誉	議員
3番	久保 元宏	議員	4番	高田 勲	議員
5番	篠原 暁	議員	6番	伊藤 淳	議員
7番	長野 時敏	議員	8番	上野 敏夫	議員
9番	小峯 聡	議員	10番	大沼 恒雄	議員

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名
町 長 横山 茂君 教育長 吉田 憲司君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

副町長	菅原 秀史君	総務財政課長	村中 博隆君
産業創出課長	赤井 圭二君	農業推進課長	前田 昌清君
住民生活課長	嶋田 英樹君	建設課長	瀧本 周三君
保健福祉課長	黒田 美和君	和風園園長	安念 昌典君
旭寿園園長	荒川 幸太君	会計管理者	小玉 好紀君

5. 教育委員会教育長の委任を受けて出席した説明員

教育課長 三浦 剛君

6. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長 浅野 信行君 書記 中山 裕樹君

7. 付議案件は次のとおり

(議件番号) (件 名)

会議録署名議員の指名

会期の決定

議案第35号 令和2年度沼田町一般会計補正予算について

(開 会 宣 言)

○議長（小峯聡議長）これより本日を以って招集されました令和2年第5回沼田町議会臨時会を開催します。只今の出席議員数は10人です。定足数に達していますので、直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

(会議録署名議員の指名)

○議長（小峯聡議長）日程第1。会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、2番、畑地議員、3番、久保議員を指名いたします。

(会期の決定)

○議長（小峯聡議長）日程第2。会期の決定についてを議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日間にいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

(一 般 議 案)

○議長（小峯聡議長）日程第3。議案第35号。令和2年度沼田町一般会計補正予算についてを議題といたします。提案理由の説明を求めます。総務財政課長。

○総務財政課長（村中博隆課長）はい。議案第35号。令和2年度沼田町一般会計補正予算について。令和2年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。令和2年5月29日提出。町長名でございます。別冊の令和2年度沼田町一般会計補正予算（第3号）1頁をお開き下さい。令和2年度沼田町一般会計補正予算（第3号）。令和2年度沼田町の一般会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。第1条。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,555万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ54億1,449万7千円と定める。2項を省略させていただきます。令和2年5月29日提出。町長名でございます。本提案の補正予算につきましては、国で進めるGIGAスクール構想に対応するため、当初、令和元年度から5年度にかけ進める予定でありましたが、この度のコロナウイルス感染症の影響により、子どもたちの登校が制限され、オンラインによる授業実施の必要性が高まったところでございます。今後、ウイルス感染症の終息が見えない状況で、再び休校措置が取られることが想定され、

児童・生徒指導にも支障をきたし、学力の地域差が拡大することも想定されることから、早急に授業環境を整備する必要があると判断し、補正予算を提案するものでございます。6頁をお開き願いたいと思います。中断歳出でございます。10款教育費、1項3目沼田学園推進費1,555万6千円の増額補正でございます。10節需用費58万7千円につきましては、備品で購入しますノートパソコンを収納し持ち運びする際に使用するインナーバックを購入するものでございます。11節役務費2万円の計上につきましては、不具合が発生している既存の電子黒板のモニターの処分費を計上してございます。17節備品購入費1,494万9千円につきましては、児童・生徒一人1台のパソコン購入に必要な経費、在宅で授業を進めるため、WEBカメラ購入の経費、また、学校休校が長期化され、授業の遅れをカバーするため、理科の実験や音楽でも授業を円滑に進めるため、電子黒板の購入に必要な所要額を予算計上してございます。財源欄、公共学校情報機器整備費補助金492万円ですが、対象児童・生徒の3分の2、一人当たり上限4万5千円のほか、WEBカメラ購入等に係る補助金を見込み、予算計上いたしてございます。上段歳入です。11款地方交付税、1項1目地方交付税1,063万6千円を増額するものでございます。今回提案しております歳出予算に特定財源などを充当してもなお不足する額について地方交付税を増額いたしまして収支の均衡を図ったものでございます。15款国庫支出金、2項6目教育費国庫補助金、3節教育総務費補助金492万円の増額でございますが、歳出10款教育費で説明致しましたGIGAスクール構想への補助金上限額を計上してございます。以上申し上げまして、提案説明とさせていただきます。ご審議の程、宜しくお願いいたします。

○議長（小峯聡議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。はい。久保議員

○3番（久保元宏議員）ちょっとあの専用アプリ、ズームとかラインとかあるんですけど、それはどういうのを使うのかっていうことを伺いたいのと、あと、タイミングについて町長に伺いたいんですが、子どもたちのこの教育に関することにはやはり環境によっては子どもの学力が影響受けてはいけないと思うんですね。で、そのためにあの村中課長が仰っているように早急に環境を整備するってことだったんですけど、どうもあの議会、私の方から見てますと、国の方で予算がついたからっていうことで、様子を見てから動くっていうような印象を今回この補正で感じました。本来であれば3月の予算委員会のおきから本件に関してはコロナ禍の問題が起き上がってますので、市町村格差によって、または学校によって、本件に関してはかなりあの整備の進捗度の差が出ています。その中において、沼田町は様子を見すぎたのではないかという印象を持っています。そこに関して町長のお考えを伺いたいと思います。

○議長（小峯聡議長）はい。課長。

○教育課長（三浦剛課長）今、アプリの関係なんですけど、実際に今想定しているのはそういう無料のオンラインアプリ等も多数出ておましてそういうのも活用可能かと思うんですけども、まず、まずは今日も先生方と打合せしてきたんですが、授業云々よりもまずは使ってみるところのスタートラインに立ちまして、そういう使用可能な、あの、アプリを使いながら実践していきまして、どういった方法が最適なのかということを探りながら検討していきたいと考えております。

○議長（小峯聡議長）はい。町長。

○町長（横山茂町長）事業提案のタイミングというような質問だったかと思いますが、ま、この春にですね、いわゆる3月の第1回定例会に提案ができる状況ではなかったっていうのはもう説明はされているかと思えます。で、いわゆる具体的に、ただ機械を導入するだけでは当然教育の現場ではですね、活用ができ得ない、ま、そんな環境も含めてどのように活用するか、そこら辺の内容がある程度見えなかった段階でありましたんで、ま、当初はですねこの6月には提案をしようというふうに思っていたものであります。で、状況としては1日も早い提案をさせていただいてですね、1日も早く機械を導入を、確保した上で対応していきたいというそういう関係から本日提案をさせていただいたということでご理解いただきたいと思えます。

○議長（小峯聡議長）はい。久保議員。

○3番（久保元宏議員）三浦課長の件はわかりました。あの、町長の件なんですけれども、たしかにそのお考えも必要なんですけど、もしそうであれば、沼田町の小中学校の子どもたち、それぞれにあった環境にするべきだと思うんですけど、この予算の中から、どうも国から出てくるものをまずは飲み込んだという印象を受けてます。沼田町ならではにこういう整備をして、こういう準備をしたからこういうお金が来たので、ここぞとばかりに沼田町の政策と噛み合わせて立ち上げたというような予算の執行の使い方があれば、例で構わないので教えていただきたいと思えます。

○議長（小峯聡議長）はい。町長。

○町長（横山茂町長）今のご質問の趣旨がちょっとわかりかねる部分もあったんですけども、いわゆる我が町の教育の中で、このパソコンに対する思いが如何なものかっていうお話ですか。であればちょっともう一度質問を。

○議長（小峯聡議長）はい。

○3番（久保元宏議員）しかるべき時に国から予算が来た時に予算を執行するのは勿論我々の権利ですので、今回もそれに相応しいと私は思ってますから、基本的には賛成なんですけど、ここまで引っ張ったからにはやはり沼田町の独自の環境があると思えます。生徒数がこれだけであって、2クラスあるのは1学年もないと、また、

あの農村型だと、そういった沼田町ならではの予算の執行が、ここぞとばかりに待ってたぞとばかりに使うのであれば、ある意味タイミングとしては理解できる点もあるんですが、どうもそうではなくて、ある程度国のパッケージをそのまま飲み込んだという印象があるので、もしそうではなくて沼田町ならではの教育環境にあったものを今回の補正に生かしてるんだということを町長の言葉で伺いたいという質問です。

○議長（小峯聡議長）はい。町長。

○町長（横山茂町長）いわゆる学校教育の中でね、このP C、パソコン等々をひっくるめたその教育自体は事前に、以前からですね、取り組みを図りながら子どもたちにもその環境を体験をしていただいて、で、今回のその補正に関しては、いわゆる学校内ばかりじゃなくですね、自宅でもその環境が整えられる、その環境を1日も早く対応しようと、そういう思いで提案をさせていただいたということでご理解をいただきたいと思います。

○議長（小峯聡議長）他に。はい。高田議員。

○4番（高田勲議員）4番高田です。あの今のと少し関連するのかもしれないですけども、あのとりあえず物を買いましょうよってというような予算の執行だと思うんです。それで、物を揃えて、そのあとどうやって使ってこうか、久保議員からも今質問があったように、沼田ならではの使い方というのを是非そこにね、これはお願いでいいんですけど生かしてほしいなというのが1個のお願いで、質問の趣旨としては、どうこれからそのソフトの部分でね、どういうふうに構築してって、予算規模どの位になるのかな、タダではできると思ってませんかね、やっぱりいろいろかかると思うんです。で初年度の部分の機材を購入する部分はこれで大体揃うんだろうな、この後システム構築もあるだろうし、いろんなことやんなきゃいけないと思うんだけど、それらの予算はこれからだとしたら、それどの位の予算規模を見てるのかって話をお聞かせいただきたい。

○議長（小峯聡議長）はい。三浦課長。

○教育課長（三浦剛課長）おっしゃられるとおり、今回の予算につきましては、G I G Aスクールに関する経費、あの補助に則った、メニューに則った準備をさせていただいているところでございます。ま、あの、これからこれに乗っけるソフト等につきましても、学校関係者と、ま、学校関係者も使いたいソフトでございます。先生方の意見も聞きながら、その辺をどのようなシステムをどう構築していくかということを検討を加えさせて、また議会と相談させていただきたいというふうに考えてございます。今回につきましては、冒頭町長からございましたとおり、今回のG I G Aスクールの、急遽、各ご家庭でのオンライン環境を整えなければならないというような整備に則った中での準備でございますので、ま、この準備が遅れますと、

どんどん導入も遅れていくというようなこともございますので、今回、臨時会というような形で議会の皆様にご審議いただく形になったかと思いますが、今後のソフトの準備につきましては、今まで申し上げましたとおり教育現場と相談させていただきながら今後検討させていただきたいという風に考えております。

○議長（小峯聡議長）はい。高田議員。

○4番（高田勲議員）あの準備の件はわかりました。今の久保議員の先ほどの質問と被るんですけども、やはりそういうふうに仕組みを作っていく中でね、沼田ならではのものとか、沼田ならではの心配りとか、沼田ならではの教育方針とかそういうものをね、十分加味してできるものであれば、出来るものであれば十分加味して是非お金をかけるならいいものを作っていただきたいな、というふうに思うんですけども、これは教育長のお考えをお伺いしたいと思います。

○議長（小峯聡議長）はい。教育長。

○教育長（吉田憲司教育長）今回あの町長も申しましたように、6月の定例会で予算審議をとということを一いち早く沼田の子どもたちのためにタブレットを導入したいということで、町長にお願いをして臨時議会を開かせていただいたということでもあります。できればこれまでにその機器の関係の部分については先生方と一緒に導入に向けて勉強してこればよかったんでしょうけれども、急遽このようなコロナ感染ウイルスの状況になりまして、家庭と学校で勉強をしなければならないという状況が来たものですから、とりあえずは機器を子どもたちに与えて、その環境を作って、まず朝のホームルームから始めようや、というようなことで進めさせていただきたいということで、今後の中身につきましてはまた先生方とも相談をさせていただいて、進めていきたいと思っておりますので、どうかご理解をいただきたいというふうに思っております。

○議長（小峯聡議長）よろしいですか。他に、他にありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結いたします。本案について採決をいたします。お諮りいたします。議案第35号は、原案のとおり決する事にご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。

(閉 会 宣 言)

○議長（小峯聡議長）以上で、本臨時会に付議された案件は全て終了しました。これにて、令和2年第5回沼田町議会臨時会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

16時55分 閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長	小 峯 聡
署名議員	畑 地 誉
署名議員	久 保 元 宏